

第41回全日本少年サッカー大会北海道大会

第9回道央ブロック予選

開催要項

1. 主 旨 公益財団法人日本サッカー協会は、日本の将来を担う子どもたちのサッカーへの興味・関心を深め、サッカーの技術・理解を向上させると同時に、サッカーを通じて心身を鍛え、リスペクトの精神を養い、クリエイティブでたくましい人間の育成を目指し、その研修の場として決勝大会を開催する。この趣旨を受けて、公益財団法人北海道サッカー協会として本大会を実施し、第41回全日本少年サッカー大会に北海道代表として出場するチームを決定する。
2. 名 称 第41回全日本少年サッカー大会北海道大会 第9回道央ブロック予選
3. 主 催 公益財団法人 北海道サッカー協会
4. 主 管 小樽地区サッカー協会、小樽地区サッカー協会4種委員会
5. 後 援 小樽市、小樽市教育委員会、小樽市体育協会
6. 特別協賛 YKK(株)、花王(株)
7. 協 賛 日本マクドナルド(株)、(株)日清製粉グループ、日清オイリオグループ(株)、ゼビオ(株)
8. 期 日 平成29年9月23日(土・祝)
9. 会 場 小樽市望洋サッカー・ラグビー場
10. 参加資格 (1) 「参加チーム」は大会実施年度に(公財)日本サッカー協会第4種に加盟登録したチームであること。道央ブロック各地区(小樽、空知、千歳、北空知)の予選を経て、所轄の地区協会が代表と認めたチームであること。
(2) 上記「参加チーム」の構成は単一「加盟チーム」に限られ、その「加盟チーム」は年間を通じて継続して活動していること。
(3) 「参加選手」は、上記「加盟チーム」に所属する選手であること。(公財)日本サッカー協会第4種登録選手であること。ただしU-6選手の参加は認めないものとする。
(4) 同一参加選手が異なる加盟チームへの移籍後、再び参加することはできない。
(5) 第4種年代の女子選手については(「クラブ申請」を承認された)同一「クラブ」内のほかのチームから選手を参加させることも可能とする。ただし、前項(4)は適用される。
(6) 「参加チーム」及び「参加選手」は、各ブロックの代表となったチーム・選手とする。当該チームの北海道大会への登録選手が16人に満たない場合は、「加盟チーム」内の選手の中から補充することができる。
(7) 各チームの登録選手は、原則として本協会発行の選手証(カードの選手証または電子選手証)を持参しなければならない。ただし、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。
※電子選手証とは、本協会 WEB 登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・大会申込書を印刷したもの、またスマートフォンや PC 等の画面に表示したものを示す。
(8) 引率指導者は「参加チーム」を掌握指導する責任ある指導者であること。また、内1名以上が本協会公認コーチ資格(D級コーチ以上)を有すること。
(9) 「参加選手」は健康であり、且つ親権者の同意を得ること。
「参加チーム」は必ず傷害保険(スポーツ安全協会傷害保険)等に参加していること。
11. 参加チーム及びその数 (1) ○小樽地区～2チーム
○空知地区～2チーム、
○千歳地区～2チーム
○北空知地区～2チーム 計8チームとする
(2) 「参加チーム」の構成は、選手16名以内、引率指導者4名以内とし、同一「加盟チーム」内の地区予選で敗退したチームの選手を追加することができる。
12. 大会形式 (1) 8チームを2ブロック編成とし、1ブロックの所属は4チームとする。
(2) 各ブロックトーナメント方式により順位を決定し、各ブロック1位チームが代表となる。
(3) 40分で勝敗が決しない場合は、3人によるPK方式で決定する。4人目以降はサドンデスPKとなる。
(4) 代表決定戦において40分で勝敗が決しない場合は、10分間(5分-5分)の延長戦を行う。なお決しない場合はPK(3人)で決定する。更に同率の場合、4人目以降はサドンデスPKとなる。
13. 競技規則 (公財)日本サッカー協会「8人制サッカー競技規則」による。
14. 競技のフィールド (1) フィールドの長さ(タッチライン)は68m、幅(ゴールライン)50mとする。
(2) ゴールポストの間隔は5m、クロスバーのグラウンドからの高さは2.15mとする。
(3) その他ペナルティエリア等の長さに関しては「8人制サッカー競技規則」に準ずる。
15. 試合球 少年用公認4号球を使用する。

16. 競技者の数および交代 (1) 1チーム8人の競技者によって行われる。チームの競技者のうち1人はゴールキーパーとする。
(2) 登録できる交代要員および交代の最大人数は8名とし、交代して退いた競技者は交代要員となり、再び出場することができる。交代の回数は制限されない。
(3) ゴールキーパーは、事前に主審に通知した上で、試合の停止中に入れ替わることができる。
17. 競技者の用具 (1) 競技者の用具については、(公財)日本サッカー協会「サッカー競技規則」「8人制サッカー競技規則」および「ユニフォーム規程」に従うものとする。ただし、「ユニフォーム規程」第4条の規定にかかわらず、登録していないユニフォームを着用することができる。
(2) 選手番号については「参加選手」ごとに大会に登録されたものを使用する。
(3) ユニフォームの広告表示については、(公財)日本サッカー協会第4種大会部会が別途定める規定に基づくものとする。
(4) ユニフォーム(シャツ・ショーツ・ソックス)は正の他に、副として正と色の異なるユニフォームを参加申込の際に記載し、各試合に必ず携行すること(FP/GK用共)ただし、FPがGKとしてプレーする時はビブスで良い。(固有の番号でなくてもよい)
(5) 審判(黒色)と同一または類似したシャツを試合において着用することはできない。(公財)日本サッカー協会「ユニフォーム規程」を遵守すること。
(6) ユニフォームの色・背番号の参加申込以降の変更は認めない。
(7) シャツの前面・背面に選手登録用紙に記載された選手固有の番号を付けること。
18. テクニカルエリア (1) テクニカルエリア(ベンチ)に入ることができる人数は、交代要員8名、引率指導者4名とする。
(2) その都度ただ1人の引率指導者のみが戦略的指示を伝えることができる。
19. 審判員 審判は主審・副審・補助審の4名で行う。
20. 試合時間 (1) 試合時間は前、後半とも20分間とし、ハーフタイムのインターバル(前半終了の笛から後半開始まで)は10分とする。トーナメント1回戦で同点の場合はPK方式により勝敗を決定する。代表決定戦で同点の場合は前、後半5分ずつの延長戦を行い、なお決しないときはいわゆるPK方式で勝者となるチームを決定する。延長戦に入る前のインターバルは5分、ペナルティーマークからのキックに入るまでのインターバルは1分とする。
(2) 暑熱下において、前・後半中程に飲水タイムを採用する。
21. 懲罰 (1) 本大会の予選は懲罰規程上の同一の競技会とみなし、予選終了時で退場・退席による未消化の出場停止処分は本大会において順次消化する。
(2) 本大会は、本協会「懲罰規程」に則り、大会規律委員会を設ける。
(3) 大会規律委員会の委員長は、道央ブロック4種委員長が務める。委員については委員長が決定する。
(4) 本大会期間中に警告を2度受けた競技者は、本大会の次の1試合に出場できない。
(5) 本大会期間中において退場を命じられた競技者は、本大会の次の1試合に出場できず、それ以降の措置については本大会規律委員会において決定する。
競技者が退場を命じられた場合は、その競技者のチームは交代要員の中から競技者を補充することができる。主審は競技者が補充されようとしている間は、試合を停止する。
(6) 本大会諸規定および本記載事項にない事項に関しては、大会規律委員会にて決定する。
22. 参加申込 参加チームは以下の手続きを期日までに完了すること。
(1) 第9回全日少道央ブロック予選参加申込書の提出
所定の用紙をEメールで申込先宛に提出する。
※主管地区でとりまとめて(公財)北海道サッカー協会へ一括申し込むこと。
(2) 大会参加料(10,000円)の納入 申込締切日までに下記指定口座に納入する。
(3) 選手変更・追加登録は、所属地区協会を通じてEメールにて申込宛に届け出ること。なお、主管地区でとりまとめて(公財)北海道サッカー協会へ一括申し込むこと。
(4) 参加申込締切 平成29年9月14日(木)17:00必着。
選手変更・追加登録締切 平成29年9月19日(火)17:00必着。

【申込先】A:所属地区サッカー協会

B:小樽地区サッカー協会

〒047-0034 小樽市緑2-28-17

永坂 正 気付 小樽地区サッカー協会 TEL 0134-33-9082

Eメール ayano217@cocoa.ocn.ne.jp

【参加料納入口座】

銀行名 北洋銀行 奥沢口支店

口座名 小樽地区サッカー協会 理事長 柴田靖士

口座番号 普)3259563

23. 参加料 10,000円
24. 組合せ 道央ブロック代表者会議にて決定済み。
25. 帯同審判員 (1) 出場チームは(公財)日本サッカー協会審判員(3級以上)を帯同させること。帯同する審判員の氏名、資格等を参加申込書に記載すること。
(2) 帯同審判員は、大会期間中審判業務にあたらせるものとする。(監督が帯同審判員を兼ねることはできない)
(3) 不帯同は認めない。
26. 監督会議 平成29年9月23日(土・祝)午前9時から、小樽市望洋サッカー・ラグビー場管理棟で行う(全チームの参加を義務付ける)。なお、監督会議には代行者(帯同審判・コーチ等)の参加も可とする。
27. 開会式 行わない。
28. 閉会式 平成29年9月23日(土・祝)代表決定戦終了後、大会本部前において行う。代表決定戦に残ったチームの選手・監督は全員参加することを原則とする。
29. その他 (1) 選手証は試合前にエントリー用紙と同時に大会本部に提出すること。
(2) 大会規定に違反し、その他不都合な行為の発生した場合は、そのチームの本大会への出場を停止する。
(3) 荒天・震災・雷等、不測の事態が発生した場合は本大会実運営委員会(主管地区協会理事長、競技委員長、審判委員長などで構成)において協議の上、対処する。中断・中止・延期することがあるので留意のこと。
(4) 主催・主管等は、大会期間中の事故に関する一切の責任を負わないものとする。

以上